



WATERRAS

人情・情緒を引き継ぎ
大きなコミュニティをはくぐむ

watererras.com



FREE AWAJI BOOK 8890

フリーアワジブック8890
2019.12.01発行

発行：一般社団法人 湯路エプロンネットワーク
〒101-0063 東京都千代田区神田湯路町2-105 フラワースタッフズ1311
Tel.03-5526-9883 Fax.03-5526-0090 www.watererras.com



編集：フッドモーニング株式会社 水代 優
www.goodmornings.co.jp

¥0

梅の湯

FREE AWAJI BOOK 8890

2019 December No.28

Call me FAB!



特集：神田の冬を、
湯ったりしっぽり



Have a Healing Feeling

寒さ増すほどに恋しくなるひととき。

朝のホットミルクより、ランチのオニオンスープより、
からだごとなみなみと浸かる、あのしあわせが欲しい。

その湯、まちを「温かく」見届けること四代



開店直後のいちばん乗りは、気分もなんだかちょっと特別。



桶に溜めたお湯を、背中にザバーン。空になったのを置けば、エコーのカポーン。湯気もうもうと優しく立ちこめるのを全身で受け止めながら過ごす、銭湯でのひととき。やれ持ってるお金の多いだの少ないだの、体重が重いだの軽いだのとは関係なく、そこでは誰しもが裸一貫。やっぱり人類みなきょうだい。

神保町駅の西側、専大通りへと通じる細い路地沿いのビル1階にシブク佇む「梅の湯」。住むよりも働くまちとしての性格が色濃くなるにつれ、銭湯の数も減少していった千代田区にあって、ここは今なお続けられる貴重なまちのお風呂屋さん。午後3時の開店とともに近隣はもちろん、番町方面など遠方に住まう人、また夕方になればスーツから着替えていざ皇居ランへと意気込むワーカーの姿も。老いも若きも、ひとりまたひとりと、のれんの中へおもむろに吸い込まれていく。

Have a Healing Feeling



近隣には床屋、染物屋、映画館などがあったという。



受付前に立って左手を見上げれば、かつて木造の一軒家だった頃の店頭を描いた油絵作品。大正15(1926)年に建てられて以降、戦時の空襲でも運よく焼け残り、現在入居中のビル建設のため平成11(1999)年に取り壊されるまでの73年もの間使われていたのだという。しかもこれ自体が、先立って存在した家屋が関東大震災により焼失したのを受けて建て直されたものとのことで、このお店、少なくとも一世紀近くもの永きに渡り営業していることになる。

いま四代目の息子さん夫婦ともども、日々お客さんを出迎える野崎英子(ひでこ)さんですらあずかり知らない、当初の店とまちの光景やいかに。きれいさっぱり清めた体を浸からせ見つめる、そのお湯のゆらめきにただただ

思いを馳せるのみ。入ることしばし、やがてほぐれが実感される「電気風呂」、あるいは「ボディージェット」やさらに勢いある「ハイパワージェット」の泡ブクブクで足・腰・肩をいたわりつつ。湯上がり、つるピカの肌で腰を片手にやりながらゴキウゴキウと飲み干す瓶入り牛乳のおいしさよ。



梅の湯

千代田区神田神保町2-8-2

☎ 03-3261-5897

🕒 15:00~24:00 祝日 15:00~23:00

📅 日曜

お湯に食事にゴロゴロタイム。憩い方は十人十色



こちらで座って、あちらで寝転がって。マイベストなくつろぎを探ってみたい。

かつて親しまれたスーパー銭湯がなくなってからというもの、久しくロンリーな思いに浸ってきた淡路町界隈、のみならず神田全域、いやさらに千代田区、ひいては東京都心の市民にとって、その跡地にことし3月「RAKU SPA 1010 (=せんとう、と読むのです) 神田」が登場したのは紛れもなくひとつの福音でした。また湯(浴)ったりできる、このよろこび!

地上4階、地下1階からなる館内には、銭湯として単体利用も可能なお風呂とサウナが計4種、ランチだけに立ち寄るのもOKなダイニング&パブ、多目的にごろごろ過ごせる「くつろぎスペース」、逆に仕事や勉強がはかどる「ワーキングスペース」、そしてランニングステーションも。このほど10月にはリラクゼーションスペースまで出来て、ますます自由に過ごすことができる。



毎度楽しい日替わり湯ではご存知有名キャラとのコラボなんかも。



1010 DOGは食のお楽しみの筆頭。

Have a Healing Feeling



副店長の小関さん。内装も自然派かつウツディ。



お風呂上がり、浴槽がまだ名残惜しいあなたはコレを(笑)。

RAKU SPA コースを選び 10 時間の滞在 (平日 1,490 円、土日祝 1,590 円、深夜割増あり) でからだココロにいろいろチャージ。「炭酸の湯」では肌表面に浮かぶ細かな気泡に疲労物質をポロポロ取り去ってもらえるかと思えば、サウナと水風呂を繰り返す極楽ループにしばし身を委ねてみたり。水の恵みを存分に享受した後は、ワンフロア上でハンモックに揺られてテレビを観たり抱き枕に身を寄せたり・足を乗せたり、空間を気ままに遊ぶべし。秋葉原もすぐそこという立地らしく、五千冊ほどにもなる堂々の大ボリュームの漫画単行本を読みふける自由もあれば、デスクの間が仕切れ集中できる環境下、持ち込んだパソコンに給電しつつのお仕事・お勉強だって。

プレートものや麺類、丼ものも選べる食事で注目したいのは、この神田店ならではの「1010 (せんとう) DOG」。10 種の中身と 2 種のパンズ、なのでなんと合計 20 種類と、名は体を表すバラエティ豊かさ。手延べ製法ならではの不思議なモチモチ食感の Pasta も捨てがたい。

願わくば、きょうもあしたも、いついつまでも RAKU していたいものです。

RAKU SPA 1010 神田

千代田区神田淡路町2-9-9

☎ 03-5207-2683

☎ 11:00 ~ 翌8:00 (最終受付 翌7:00)



HANG OUT MAP

ぶらぶらマップ

illustration Mougi Kazuya

● ……編集部がオススメする、神田のリラックススポット。

A 2019年10月18日(金)～2020年2月29日(土)

WATERRAS WINTER ILLUMINATION 2019

今年のテーマは「おもてなしの灯り」。ワテラス近隣の老舗呉服店「下九呉服店」がデザインを担当した雪華模様をベースに、「和」を基調とした上品なシャンパンゴールドの灯りで訪れる人々を温かくお出迎えします。

- ・点灯時間 17:00～23:00
- ・入場無料
- ・会場 ワテラス広場 淡路公園



● エスバス・ビプリオ

● ほぐしエステサロン

● 錦華公園

● インドエステ
Siesta Relaxation&Detox

● 小川広場

B 2019年11月16日(土)～2019年12月15日(日)

3331 ART FAIR recommended artists

宮北 裕美 個展「分身」

ダンサー・アーティストの宮北裕美による個展。宮北は人やモノ、場の気配や音、匂いなど私たちを取り巻くあらゆるものに宿る身体性や固有性を、ダンサーならではの視点で丁寧にすくい取り、映像、ドローイング、インスタレーションなどの表現へ変換しています。日常の隅々に潜む身体性を呼び覚ます本展をぜひお見逃しなく。

- ・入場無料
- ・時間 11:00-20:00
- ・会場 3331 Gallery

関連イベント
11月16日(土)18:00～20:00 オープニングパフォーマンス(ゲスト・鈴木昭男)・オープニングパーティー
12月13日(金)19:00～20:00 クロージングトーク(ゲスト・相馬千秋×アーティスト・宮北裕美)



Hiromi Miyakita "watch" (2019/ Still from video work)

C 2019年12月31日(火) 師走大祓式

2020年1月1日(祝) 歳旦祭、初詣

2020年2月3日(月) 節分祭豆まき式

・場所 神田明神境内 神田明神ご社殿

3331 ARTS CYO

B

RAKU SPA 1010

● RAKU SPA 1010 神田

● ワテラス
COMMON GALLERY

A E

AWAJICHO

● みんなのともみ
淡路町駅前店

D 2019年11月15日(金)
～2020年2月14日(金)

御茶ノ水ソラシティ クリスマス・バレンタインイルミネーション

今年リニューアルしたイルミネーション。空と緑が広がる開放的な駅前広場が、幻想的な空間へ。敷地内のツリーやイルミネーションを撮影してSNSに投稿すると、プレゼントがもらえるキャンペーンも実施。

- ・点灯時間 17:00～23:00
- ・入場無料
- ・会場 御茶ノ水ソラシティ



E 2019年12月23日(月)～12月25日(水)

仲間や家族と賑やかに楽しむ 104.5のクリスマス

「鶉のリエット」や「からすみとロマネスコのサラダ」、「ひな鶏のロースト」など、お酒がすすむとおきのクリスマスコースをご用意しています。104.5ノエルコース(大皿) ¥ 5,000 / 飲み放題付 ¥ 6,500 (共に税別)

- ・場所 ワテラスタワー 2F
Cafe, Dining & Bar 104.5
- ・TEL 03-3251-1045



AAAARTTTT

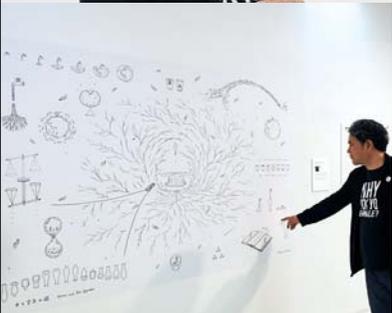
オリンピックイヤーとして何かと注目を集める2020年。実は神田を含め東京広域を舞台に繰り広げられるこの国際芸術祭も、その本格始動に向け活発に動き出していて見逃せません。



開催を来年に控えた「東京ビエンナーレ 2020」にご注目

1952～1970年に開催されて以来となる東京でのビエンナーレは、来年を皮切りに隔年開催。それに先立つイベントとしてここ神田では 3331ARTS CHIYODA にて「HOW TOKYO BIENNALE? 東京ビエンナーレ 2020 計画展」が、また同じ千代田区の番町、それに日本橋や京橋、南池袋でもシンポジウムや社会実験など多様なコンテンツが10月～11月にかけて催されました。来たる来年の本番では千代田区を含め四区にまたがり歴史的建築物、学校、公共空間、水辺などでおよそ100近くもの作品が展開されるということです。この大規模な国際芸術祭を率いる総合ディレクターは神田住民でもあるアーティスト・中村政人氏。兼ねてから社会や教育における美術のあり方を様々なかたちで問うてきた彼が、文化芸術にとどまらない多数の専門家や地域住民、企業人らと共に東京の未来を描きます。

3331のメインギャラリーには参加予定アーティスト（鈴木康広氏、佐藤直樹氏、宇川直宏氏など）も、そつうたるメンツの展示計画が一筆に集った。



「私が20年以上深く関わってきた神田の街に長い時間をかけ堆積した、人と人との信頼関係もそれ自体が大きなひとつの資本。それをベースに過去の歴史・文化は醸成され、今後も同様に紡がれていく。そんな目に見えづらい豊かさについて、写真家・池田晶紀氏のプロジェクトでも、既に発行されている写真集からさらに発展させ、親しみやすい、この地域の人に会いに行きたくものになるよう計画中です（「いなせな東京 Project」）。上記を含め、ビエンナーレではあらゆる作品が今の社会・文化に横たわるあらゆる既存のフレームを乗り越え、新たな開拓を目指すもの。展示が終わると共に忘れ去られるようなものではなく、それが訪れる人それぞれにとっての「自分ごと」となり、あらゆる人が共有・協働できるものにしていくと思っています」

総合ディレクター／中村政人（アーティスト）



TOKYO BIENNALE

開催概要

2020年7月3日（金）～9月13日（日）

会場：千代田区、中央区、文京区、

台東区の4区にまたがる

東京北東エリア

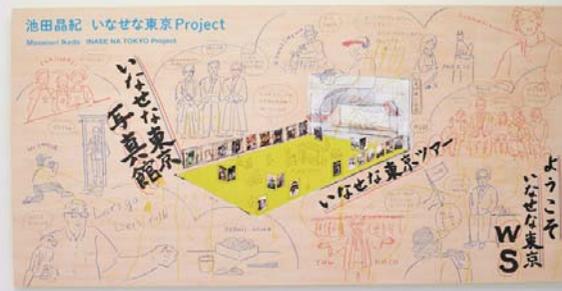
主催：一般社団法人東京ビエンナーレ

2020

東京ビエンナーレ

<https://tokyobiennale.jp>

前身は TRANS ARTS TOKYO



このビエンナーレのいわば前身にあたる、神田を含めひろく都市空間を活用した街ぐるみのアートプロジェクト。2012年から6年に渡り開催され、淡路公園でも鈴木康広氏「空気の人」が展示されるなどした。

SPEAK OUT! ワテラスチューデントの暮らしをご紹介します!

ワテラスには学生専用マンション「ワテラスチューデントハウス」があります。街づくり組織「一般社団法人淡路エリアマネジメント」の学生会員として、地域住民や入居学生との強い繋がりに育まれる彼らの暮らしぶりに迫ります。



ワテラスアネックス棟の14、15階に位置する「ワテラスチューデントハウス」。都心の一等地から眺める景色は最高です!



「東京での一人暮らし」と聞いて、皆さんはどんな印象を抱くだろう。私は「寂しい」この一言に尽きると思っていた。隣に住んでいる人の顔さえもとにわからない、よく聞く話だ。しかし、ここワテラスチューデントハウスでは大学も専攻も異なる36人もの学生たちと、神田エリアとの強い繋がりを感じながら暮らしを満喫できる。ある日のスケジュールと合わせて、ワテラスでの生活を想像して頂きたい。

大学生の生活というと、授業・サークル・バイトを想像するだろう。私はこれに加えて、エリアマネジメント活動の一環であるボランティア活動も生活サイクルの一部だ。この日もサークルの朝練と文学部の授業を終えた後、ワテラスがある御茶ノ水駅周辺地域の清掃活動に参加した。街でゴミ拾いをしながら新たなお店を発見することもよくあり、知らない神田淡路町に出合える気がして少しワクワクする。その後は共有スペースのラウンジで先輩とお喋り。つつい何時間も居てしまう事も。夜はサークルの先輩とご飯に行き一日を終了。

☺ 一日のスケジュール

7:00～8:00 身支度

海外ドラマを見ながら気分を上げて準備します!

9:00～10:30 サークルの朝練

フラダンスサークルに所属。11月に控えた学園祭に向けて朝練。

10:40～12:10 大学の授業

この日は日本語の“音”にまつわるユニークな講義。

13:30～14:30 ワテラス界隈でクリーンアップ活動

地域の人たちと御茶ノ水駅付近のゴミ拾い活動に参加。

15:00～16:30 ラウンジ (チューデントハウス)でおしゃべり

ラウンジは学生憩いの場所。

19:00～23:00 夕飯

美味しいものを食べているときに幸せです!



チューデントハウスの仲良しな友人や、近隣に勤めるオフィスワーカーさんたちと街の清掃活動に参加。

私にとってワテラスでの生活は「住居」だけでは到底表せない。一日の予定を終えて帰宅すると「おかえり」と声をかけてくれる友人がいたり、街を歩けば地域活動でお世話になっている町の人と挨拶を交わしたり、ここでの暮らしはとても温かい。残り1年半のワテラスでの生活、学生と地域の人とどんな日々を一緒に送れるか楽しみな反面、このまま時間が止まって欲しい、そんな風に思ったりもする。



勉強したり、お喋りしたり、料理をしたり、ラウンジにはたくさんの思い出が。ここに行けば寂しくありません。

WE ARE AAM!

集うは、本をめぐるよこびとワクワク。 WATERRAS BOOK FES 2019 レポート

主催：一般財団法人出版文化産業振興財団(JPIC)
共催：一般社団法人淡路エリアマネジメント



はらべこめがねさんと記念写真。栄養がたっくさん、とれそうね。

秋らしく、本にまつわるワークショップ・読書会・展示の数々が展開された今回のイベント。出版文化産業振興財団(JPIC)とワテラススチューデントの協働による入念な企画・進行が実を結び、この10月27日(日)～11月2日(土)の7日間はワテラス1階サロン、2階ギャラリー、3階ホール各所で沢山の人が楽しむ様子が見られました。

初日には絵本の読み聞かせ、また紙を使った



子ども向けワークショップが複数開催。夫婦ふたりで活動する絵本作家ユニット・はらべこめがねさんによる「おべんとおべんとうれしいな」では紙のお弁当づくりを。手渡された大きな紙がクレヨンで描いた無造作な抽象絵画のようでありながら、切り取る部位や形次第で色々なおかずに見立てられることがわかるや、子ども達は各自思い思いに切り貼りしてオリジナル弁当を作り上げました。



ワテラススチューデント達のお薦め本もずらり。



またご近所・白泉社の協力での「ノラネコぐんだん」の大型絵本読み聞かせ、また塗り絵してつくる缶バッジやお面作成も。時にお父さんお母さんの力も借りつつ、むちむちと可愛い姿のグッズを完成させて子ども達はまたも満悦。本と物語、豊かな想像力のあるひとときを過ごす子どもと大人の表情には、書や物語の魅力をどう伝えるかに腐心し多彩なコンテンツへと昇華させたJPICと学生達のコラボの成果が見てとれました。

AAM[一般社団法人淡路エリアマネジメント]では賛助会員を募集しております！会員特典当誌Free Awaji Bookをご送付。当誌を含む情報発信媒体へ会員様名を掲載。

- ・その他の詳細はこちらから
www.waterras.com/awaji_am.html
- ・ご登録・お問い合わせ
www.waterras.com/contact



ワテラス HALLOWEEN 2019 も 同時開催

今年もお待ちかねの「トリック or トリート!」。10/27(日)には仮装姿の子ども達がワテラスモールを練り歩きお菓子をもらうパレードやフォトスポットでの写真撮影、おもちゃガチャなどでハロウィンらしい一日を過ごしました。



新しいコミュニティ作りへキックオフ!

